

1月17日(水)19時～20時半

南スーダン現地出張報告会

「報道されなくなった南スーダンの今
～住む土地を追われた人々～」

今も深刻さを増す人道危機

日本では南スーダンがニュースで取り上げられることは少なくなりましたが、今も各地で戦闘は続き、避難民の数は増加の一途をたどっています。人口の約1/3が避難民になっているとまで言われ、「世界で最も急速に深刻化する難民危機」と呼ばれるほどで、400万人を超える人々が生活基盤を失い、大変厳しい状況にあります。

11月末～12月の南スーダン事業担当 今井の現地入りを受けて、なかなか伝えられることのない現地の様子と今必要とされる支援についてお伝えいたします。

【日時】2018年1月17日(水)19:00～20:30

【会場】デジタル・ナレッジ ラーニングカフェ

〒110-8605 東京都台東区上野5-3-4 クリエイティブ One 秋葉原ビル 8F

(※JVC 東京事務所があるビルの8Fになります。JVCは6Fです)

【定員】約40名

【参加費】500円(要事前申し込み、JVC会員300円)

【申込み】JVC HPの本イベントページかお電話・メールで受け付けております。

TEL: 03-3834-2388 MAIL: info@ngo-jvc.net

教育を通して、平和の実現を！

紛争も5年めになり、人々は紛争に倦み疲れ、街中でも「子どもたちに銃ではなくペンを！」といったスローガンなどもみかけます。難民キャンプの元自治会長ヤグーブさんは「学校に通わせれば、中には将来大統領になる人物だって出てくるかも知れないじゃないか。子どもたちの才能の芽を摘むようなことは、してはいけない」といいます。内戦状態から抜け出し、平和を取り戻すためにも、教育は大きな意味を持っています。JVCは、子ども達が学校に通うための最低限の学用品の提供や費用をまかなえるようにするための家庭の生計改善事業に取り組んでいます。



学用品を受け取った姉弟



登壇者プロフィール

今井 高樹 (いまいたかき)

人道支援／平和構築グループマネージャー・南スーダン事業担当
会社員生活のかたわら JVC の活動にボランティアとして関わる。

2004年に会社を退職、アメリカの公立小学校にインターンとして勤務したのち、2007年5月より JVC スーダン現地代表。スーダン南部自治領(現南スーダン)のジュバに3年にわたり駐在。2010年よりスーダン(北部)の南コルドファン州に移動、2011年6月の紛争勃発後は首都ハルツームに駐在。2017年1月より帰国し現職。2016年9月以降、南スーダン事業を担当している。